

令和2年度入札契約制度の改正について

令和元年12月20日

建設工事における総合評価落札方式の見直し

岡山市の発注する建設工事の総合評価一般競争入札（特別簡易型）において、手続きの簡素化など事務の効率化を図るため、以下のとおり市が定める評価項目を入札参加者が自己採点する方式（以下「自己採点方式」という。）を導入します。

○ 自己採点方式

市が定める技術評価における評価項目（同種工事の施工実績、工事成績等）について、入札参加者自らが採点した自己採点表（次項以降参照）を郵送により提出していただき、市はその採点と入札価格等により算出された総合評価点が最も高い入札参加者を確認対象者とし、技術資料の提出を求めることとします。

その後、市が提出された技術資料をもとに確認対象者の自己採点の確認を行った上で落札決定します。

なお、市の採点が、自己採点に満たない評価項目については、市の採点を得点とし、市の採点が、自己採点を超える評価項目については、自己採点を得点とします。

○ 対象工事

許容価格1億円以上の特別簡易型による工事

○ 実施時期

令和2年4月1日以降に入札公告する建設工事から適用

この改正についての問い合わせ先は、次のとおりです。

岡山市財政局財務部契約課

・ 制度改正の内容について

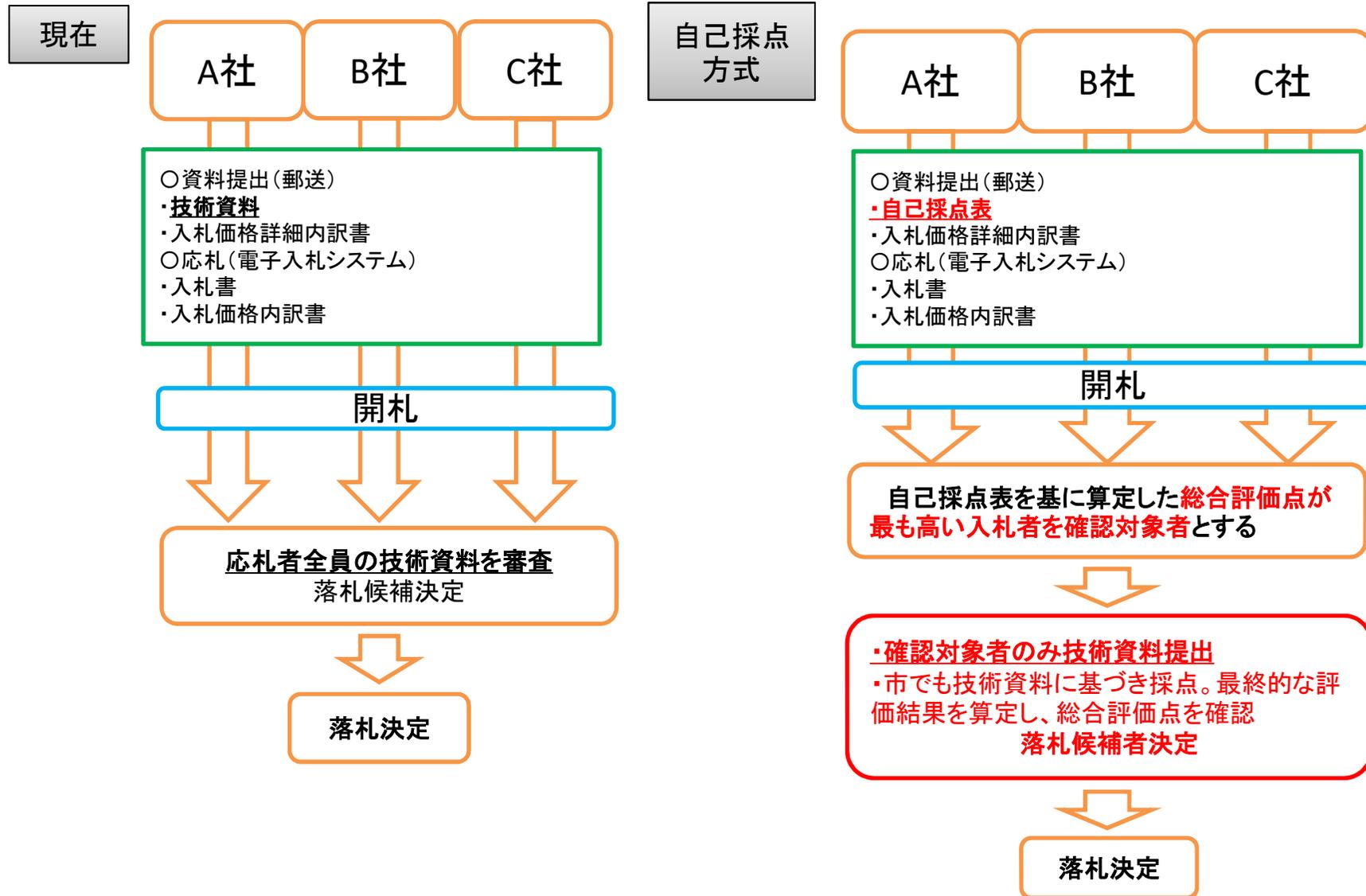
指導係 TEL(086)803-1195（直通）

・ 工事契約事務について

工事契約係 TEL(086)803-1157（直通）

自己採点方式とは

入札参加者が自分で採点した自己採点表を基に総合評価点を算定し、総合評価点が最も高い確認対象者のみから技術資料を提出。市で内容を確認し、落札決定する。



※入札者は「入札者名欄」と「自己採点欄」（黄色の着色部分）のみ記入してください。小計欄、加算点合計欄、標準点欄、技術評価点欄の記載は不要です。

総合評価一般競争入札（特別簡易型）自己採点表

入札者名						
契約番号						
工事名						
評価項目		評価基準	配点	自己採点	市の採点	評価結果
① 企業の施工実績	同種工事施工実績の規模	対象工事ごとに定める	3.0			
		対象工事ごとに定める	2.0			
		対象工事ごとに定める	1.0			
		対象工事ごとに定める	無効 又は0			
	過去2年間の岡山市発注工事における工事成績評定点の平均点	70点以上	1.0			
		66点以上70点未満	0.5			
		63点以上66点未満又は無し	0			
		63点未満	-1.0			
①小計						
② 配置予定技術者の能力	同種工事施工経験の規模	対象工事ごとに定める	1.5			
		対象工事ごとに定める	1.0			
		対象工事ごとに定める	0.5			
		対象工事ごとに定める	無効 又は0			
	技術者としての経験年数	10年以上	0.5			
		10年未満	0			
②小計						

評価項目		評価基準	配点	自己採点	市の採点	評価結果
③ 企 業 の 体 制 等	過去5年間の岡山市における優良工事施工業者表彰の有無（ただし、直近の表彰後に優遇措置の終了事項に該当した場合は評価しない。）	有	0.5			
		無	0			
	ISO9000シリーズ認証取得の有無	有	1.0			
		無	0			
	ISO14000シリーズ認証取得の有無	有	1.0			
		無	0			
	建設業労働災害防止協会加入の有無	有	0.5			
		無	0			
	岡山市と災害時における防災協力に関する協定書を締結している団体への加入の有無	有	0.5			
		無	0			
	市内外業者区分	市内業者及び従業員数50人以上の準市内業者	1.5			
		従業員数10人以上の準市内業者	0.5			
		準市内業者	0.2			
		上記以外の業者	0			
③小計						
加算点合計（①+②+③）			11			
標準点			100			
技術評価点（加算点+標準点）			111			